

第十五回帝國議會 衆議院 狩獵法改正法律案外一件委員會會議錄(筆記)第一回

委員成立

明治三十四年三月十八日議長ノ指名ヲ以テ本委員九名ヲ選定ス其ノ氏名左ノ如シ

三輪 潤太郎君	兒島 惟謙君	堀越 寛介君
四宮 有信君	恆松 隆慶君	中 辰之助君
有村 連君	齋藤 和平太君	佐藤 昌藏君

明治三十四年三月十九日午前十時四十五分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

堀越 寛介君	四宮 有信君	恆松 隆慶君
中 辰之助君	有村 連君	佐藤 昌藏君

年長者佐藤昌藏君投票管理者トナリ互選ヲ行フ委員恆松隆慶君ノ發議ニ依リ投票ヲ用井ス佐藤昌藏君ヲ委員長ニ堀越寛介君ヲ理事ニ推薦スルニ決セリ

依テ當選者左ノ如シ

委員長 佐藤 昌藏君	理事 堀越 寛介君
------------	-----------

會議

○委員長佐藤昌藏君 之ヨリ會議ヲ開カン就テハ恆松案ヲ主トナシ之ニ堀越案ヲ參照シテ修正ヲ爲スコト、セン先ツ恆松案ノ第一章ヲ通シテ議題トナサ

○堀越寛介君 章ヲ分ツコトハ或ル場合ニハ必要ナルコトナレトモ本案ノ如キハ第一章獵具獵法トアリテ其以外ノ事項モ規定シアリ却テ紛雜ヲ生スル恐アリ故ニ章ニ分ツコトヲ止メ全體ヲ通シテ議スルコト、シテハ如何

○政府委員和田彦次郎君 其ノ事ニ付テハ強テ固執セサレトモ本案ハ三十條以上モアル法案ナレハ法律ノ體裁トシテ章ヲ分ツヲ可ナリト思フ

○恆松隆慶君 此ノ點ハ格別重要ノ事ニモアラサレハ此儘ニシテハ如何
(贊成ト呼フ者アリ)

○委員長佐藤昌藏君 贊成者多數ト認ムル故恆松君ノ說ニ決ス

○堀越寛介君 本員ハ第一條ノ獵法ノ種類ノ内ニ獵犬及毘ニ依リ捕獲スルモノモ加ヘタシ

○政府委員和田彦次郎君 毘ニテ捕獲スルモノモ尙ホ本法ノ制限ヲ受クヘキモノトスレハ彼ノ小兒ナトカ少キ毘ニテ小鳥ヲ捕フルモノモ本法違犯トナルヘク又獵犬ノミニ依リ獵法ハ之ナキカ如シ別ニ之ヲ加フル必要ナカラシ

○委員長佐藤昌藏君 堀越君ノ意見ニハ贊成者ナキヲ以テ成立セス又第一章ハ異議ナキヲ以テ恆松案ニ決シ第二章ヲ議題トス

○恆松隆慶君 本員ハ第十條ノ一號、二號、三號、四號ヲ削リ一等(所得稅

百圓以上地租五百圓以上若ハ營業稅百五十圓以上ヲ納ムル者)金二十圓、二等(所得稅三圓以上地租三十圓以上營業稅二十圓以上ヲ納ムル者又ハ一等ニ相當スル者ノ家族)金十圓、三等(二等以外ノ者)金二圓ト修正シタシ其理由ハ之ヲ四等ニ別ツトキハ取扱上紛雜ヲ來スノミナラス稅率ニ不公平ヲ來タスヲ以テナリ

(贊成ト呼フ者アリ)
○委員長佐藤昌藏君 第十條ハ恆松君ノ修正說アリテ別ニ異議ナキ様ナレハ修正說ニ決ス

○堀越寛介君 本員ハ第十五條中未成年者トアルヲ十六才以下ノ者ト修正シタシ

○中辰之助君 本員ハ十八才以下ト修正シタシ
○委員長佐藤昌藏君 二ツノ修正說アルモ何レモ贊成者ナキヲ以テ恆松案ノ通り決ス其ノ他ハ異議ナキヤ
(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長佐藤昌藏君 然ラハ第二章ハ第十條ノ外恆松案ノ通り決シ之ヨリ第三章ヲ議題トセン

○堀越寛介君 本員ハ十八條中二週間トアルヲ一週間ト修正シタシ

○委員長佐藤昌藏君 堀越君ノ修正說ハ贊成者ナキヲ以テ消滅ト認ム他ハ恆松案ノ通ニテ異議ナキヤ
(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長佐藤昌藏君 然ラハ第三章ハ恆松案通ニ決定シ之ヨリ第四章ヲ議題トセン

○中辰之助君 本員ハ第二十條中「百圓以下ノ罰金ニ處ス」ノ「ス」ヲ削リ其下ニ「シ犯罪ニ供シタル器具ハ之ヲ沒收ス」ヲ加ヘタシ
(贊成ト呼フ者アリ)

○委員長佐藤昌藏君 中君ノ修正說ハ贊成者多數ナル故第二十條ハ中君ノ修正說ニ決ス

○堀越寛介君 本員ハ二十二條ノ二十圓ヲ四十圓ト修正シタシ
(贊成ト呼フ者アリ)

○委員長佐藤昌藏君 堀越君ノ修正說ハ贊成者多數ナル故第二十二條ハ堀越君ノ說ニ決ス其ノ他ハ恆松案ニテ異議ナキヤ
(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長佐藤昌藏君 然ラハ他ハ恆松案ニ決ス之ヨリ附則ヲ議題トセン恆松案ニテ異議ナキヤ
(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長佐藤昌藏君 然ラハ附則ハ恆松案ノ通決ス是ニテ全部議了セリ從テ
堀越案ハ否決ト認ム

○委員長佐藤昌藏君 是ニテ散會セン
午後十二時五十五分